

スポーツ選手のセカンドキャリア支援サービス

イーキャリアNEXTFIELD のご紹介

プレスリリース

<http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000039.000003209.html>

<http://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000040.000003209.html>

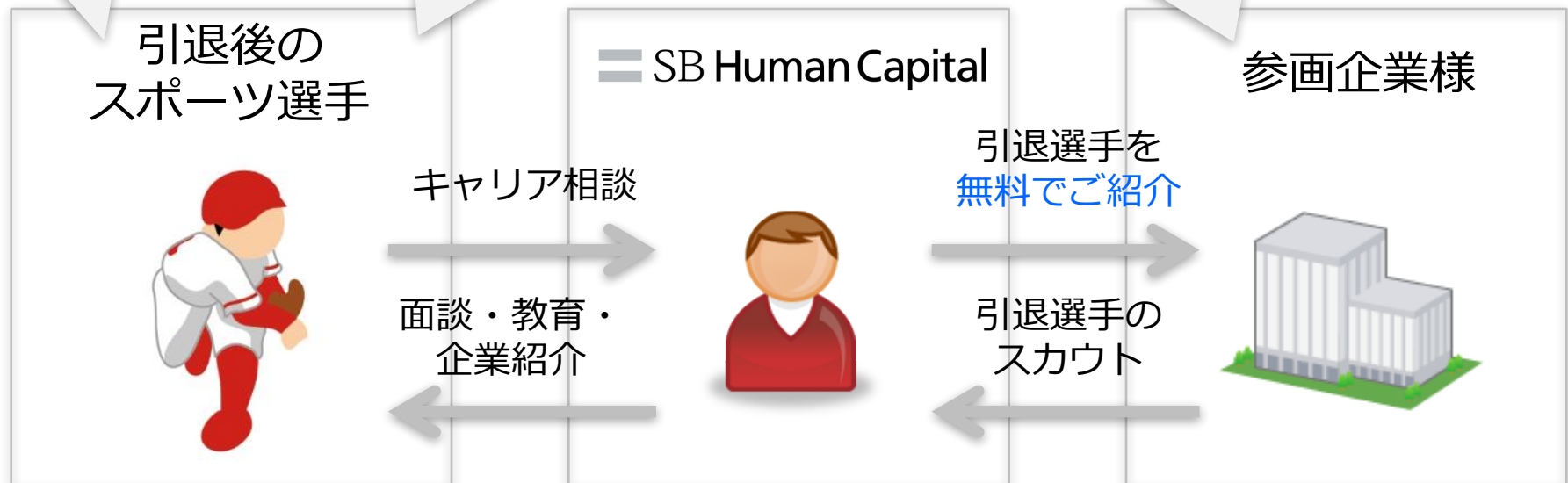
 SB Human Capital

引退後のプロ野球、バスケットボール選手の就職活動を公式に支援しています。

若手選手の
約70%は
引退後を不安に
感じている…

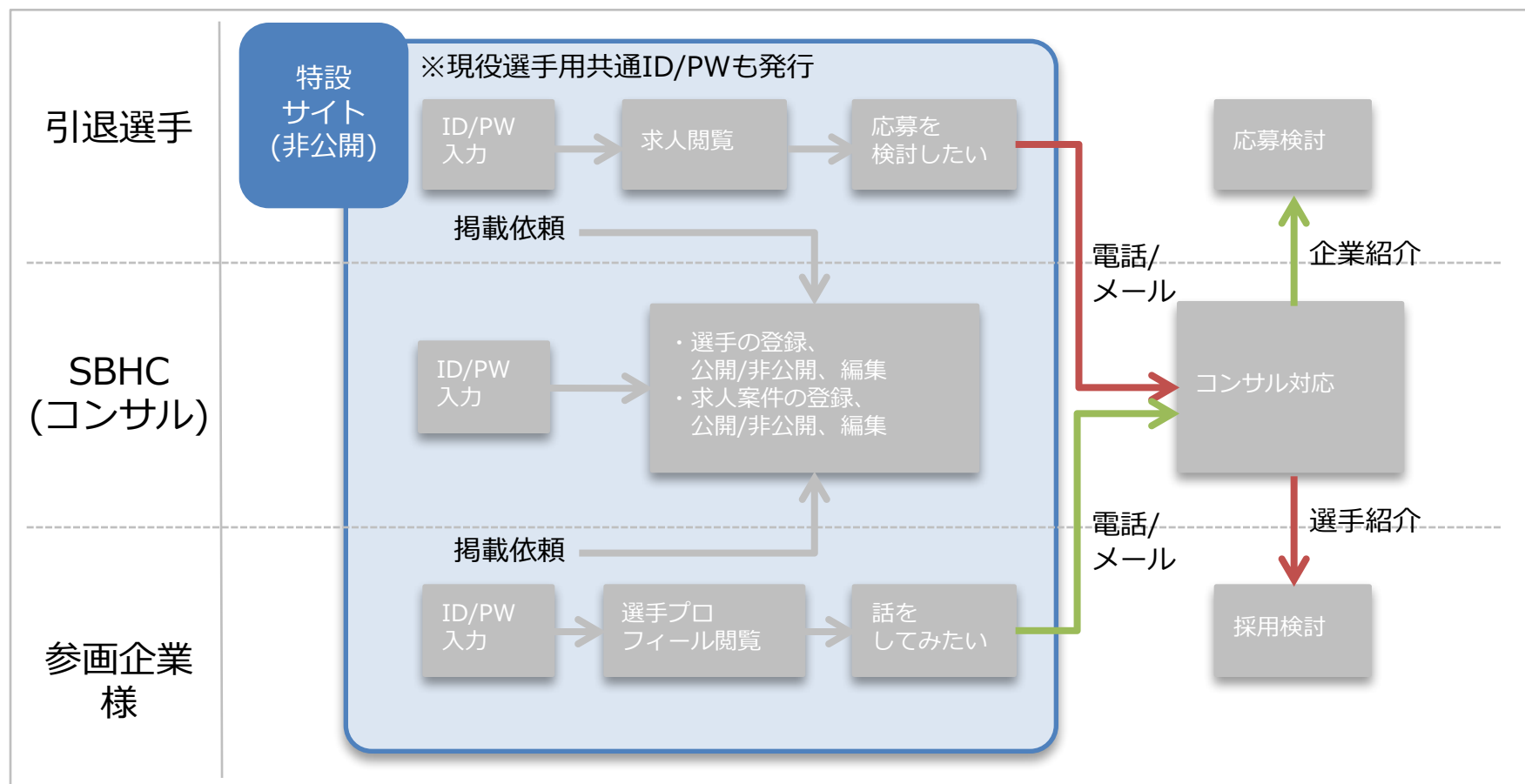
SBヒューマンキャピタル
がサポートしてくれる
ので安心して就職活動が
できる！

・採用・CSRブランディング
につながる！
・無料で良質なポテンシャル
人材を採用できる！



- ・選手は、求人情報を閲覧し、コンサルを通じて応募
- ・参画企業様は、選手のプロフィールを閲覧でき、コンサルを通じてスカウト

することができます（特設サイト自体は情報閲覧機能のみ）。



プロ野球

<http://nextfield.ecareer.ne.jp/>

バスケットボール

<http://nextfield.ecareer.ne.jp/basketball/>

取り組み概要、選手会インタビュー、
参画企業を掲載。

1. 採用・CSRブランディングにもつながる！

元プロ野球選手を受け入れる体制を整えること、採用を行うことは、アスリートのセカンドキャリアを支援する社会貢献活動でもあるため、貴社の採用・CSRブランディングにつながります。

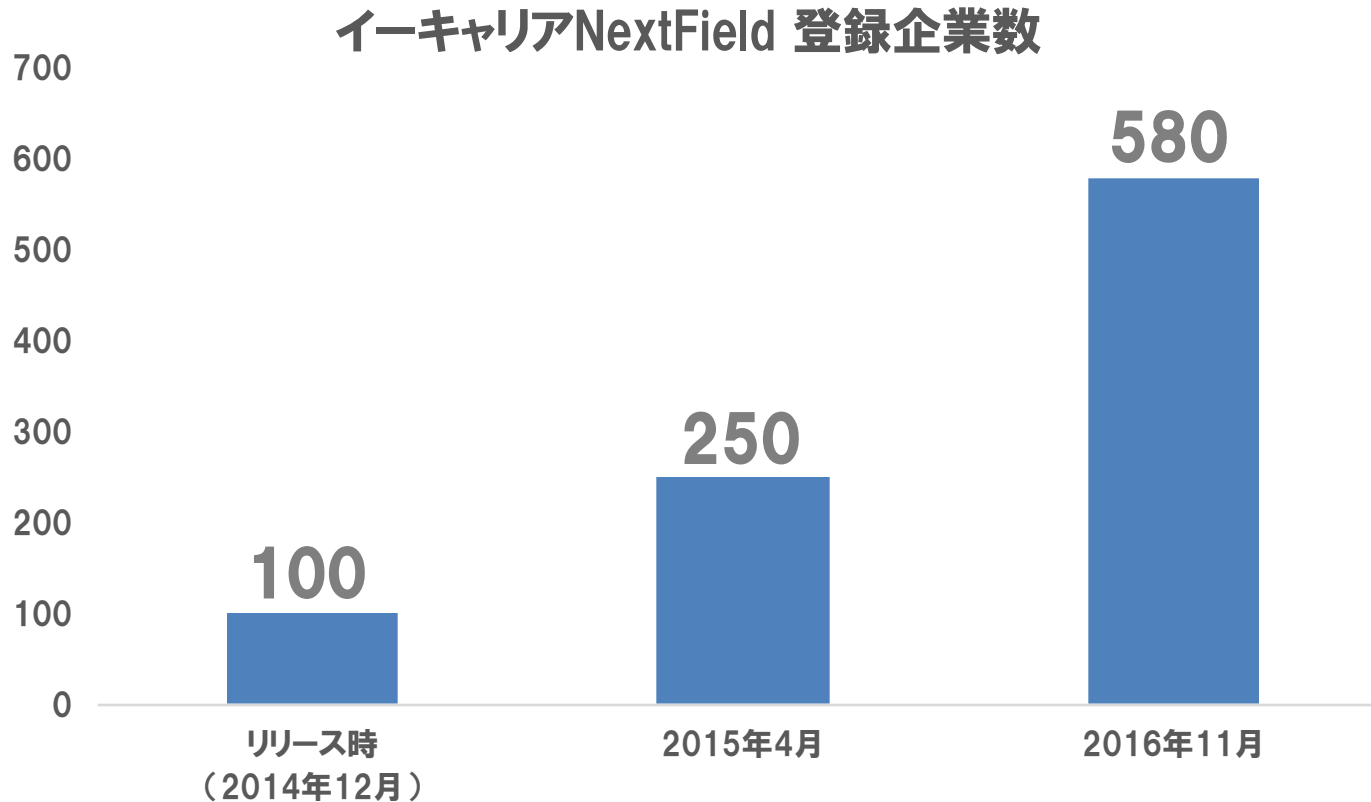
2. 無料で良質なポテンシャル人材を採用できる！

目標達成に対するプロ意識が高い、競争を勝ち抜いてきた卓越した気力・体力を持ち合わせている、礼儀正しい、チームプレイを重要視するなどのメンタリティやポテンシャルを持っている、20～30歳の元プロ野球選手を無料で採用できます。

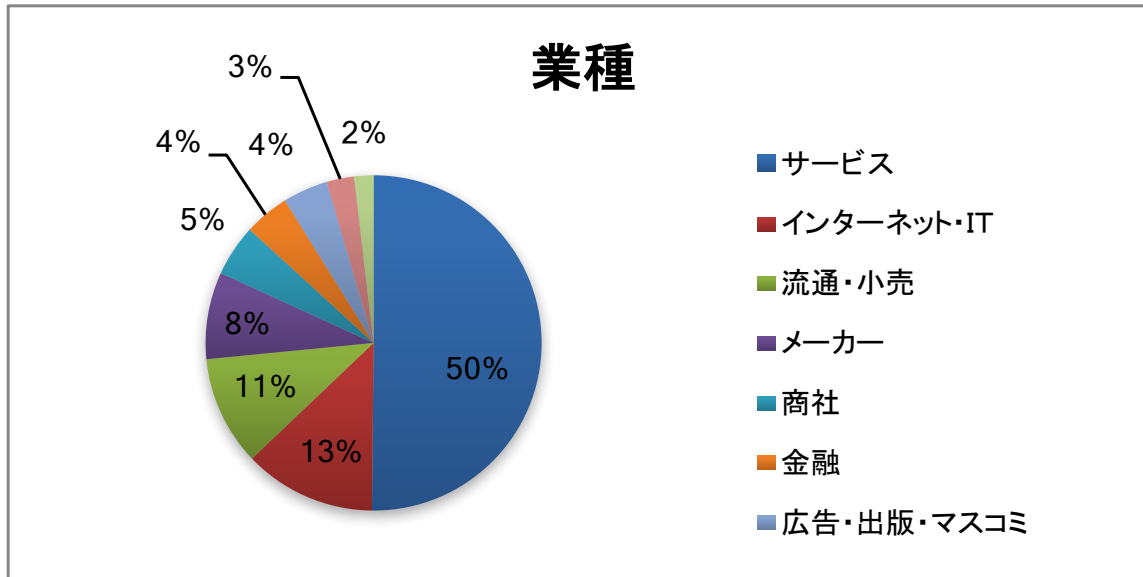
※就職活動中の選手に対し、必要に応じて、ビジネスマナー、ビジネススキルなどの教育プログラム提供も行います。

1. 担当営業に求人票を提出します。求人掲載は半永久的に継続するため、通期で募集しているポジションが望ましいです。
 2. 提出後、2週間以内に選手閲覧サイトの「ID、PASS」を事務局からお送りします。
 3. 選手のキャリア志向と企業様の採用ニーズがマッチした場合、必要に応じて、選手との面談実施をお願いします。
 4. 今回の取り組みは無料ではありますが、人材紹介のスキームを取らせて頂いております（選手会様と約束しております）ので、選考スケジュールの調整、面談結果のフィードバック、必要に応じた条件提示等は、選手との直接のご連絡ではなくSBヒューマンキャピタルのキャリアコンサルタント宛にお願いします。
- ・就職活動のタイミングや選手のキャリア志向もありますので、必ずしも選手をご紹介できるとは限りません。
 - ・入社に至った場合は、浮いた採用費分のコストを選手が社会人として活躍するための教育にご活用くだされば幸いです。

- 大卒、社会人 31歳
⇒不動産大手、経営企画
- 高卒 22歳
⇒陸運大手、法人営業
- 高卒 23歳
⇒スポーツジム大手、スポーツトレーナー



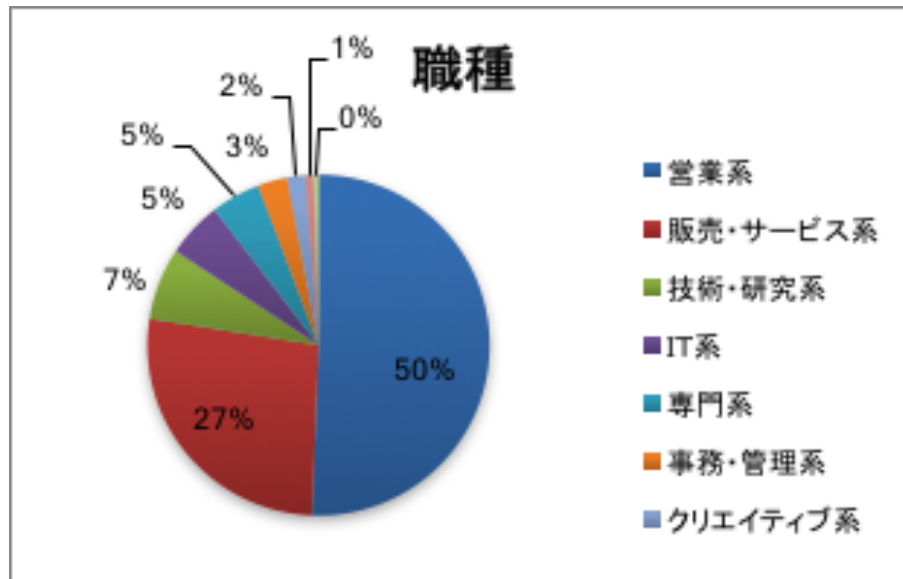
- ・ アスリートに対する一般企業のニーズは更に増加傾向
※求人票回収ベースで580社（潜在ニーズはさらに大きい）
- ・ 「対価を払っても欲しい」という企業の声も多い



業種	件数
サービス	323
インターネット・IT	82
流通・小売	68
メーカー	54
商社	32
金融	28
広告・出版・マスコミ	28
インフラ	17
官公庁・公社・団体・その他	12
合計	644

*2016年11月現在の掲載数

- ・登録企業の業種はサービス業が半数
- ・その他ITや小売業界、メーカーや商社など多岐にわたる



職種	件数
営業系	326
販売・サービス系	173
技術・研究系	44
IT系	34
専門系	30
事務・管理系	18
クリエイティブ系	11
企画系	5
金融系	3
合計	644

*2016年11月現在の掲載数

- ・登録企業の職種は営業系が半数
- ・次いで販売・サービス系が3割弱
- ・その他技術・IT系や管理系の求人も有り

Appendix

『引退後に不安を感じている』
と回答した若手選手

73.9%



実効性のあるサポートプログラムが必要

『選手自身の**自立的な就職活動を支援する**』



しかし、

『誰に相談したら良いか？…分からない』

『何から始めれば良いか？…分からない』



より積極的な支援、サポートが必要



労働組合日本プロ野球選手会 会長 嶋 基宏 (東北楽天ゴールデンイーグルス)

プロ野球という世界は、子供の頃からがむしゃらに野球を続け、ライバルたちとの切磋琢磨からの学びで技術を高め、運をも味方につけてきたスペシャリストの集まりです。しかしプロと言う最高峰の場でも当然同じような戦いがある中で、満足のいくキャリアを残せる者、そうでない者がいます。そして双方に平等に訪れるのがユニフォームを脱ぐ瞬間です。

私たち選手会は現役中からいつかくる“その日”に備える意識づくりをテーマにしてきました。漠然とした不安を抱えたまま“その日”から目を背けるよりも、新しい世界に踏み出すとはどういうことかをしっかり理解したうえで、いま現役で野球ができることの喜びを噛みしめる。その方がプロらしい未来への向き合い方だと思います。

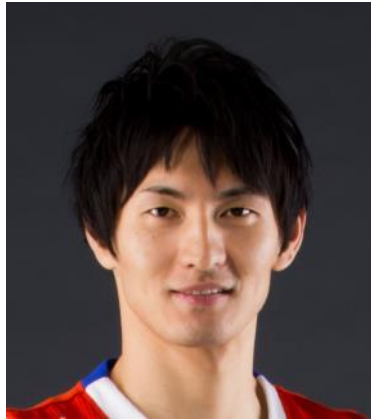
先輩たちの体験も財産にしなから、このサイトを通じ、プロで培った能力は必ず社会でも生かせるはずだと背中を押してくれる企業の方々が増えていくことを望んでやみません。



一般社団法人日本プロ野球選手会
理事長
大島 洋平
(中日ドラゴンズ)

早ければ3～4年で球界を去る選手もいる現実から言えば、引退は遠い先の出来事ではありません。ユニフォームを脱ぐ覚悟を決めて初めて考えるのでは、次の人生のビジョンも十分描けず、蓄えの不安から、不本意ながら仕事を決めてしまうことにもなりかねません。

選手会では今、現役中からの個人の意識づくりに力を入れています。自分は何を積み重ねてプロになれたのか？強みは？持ち味は？という視点から生存戦略を考えることは、現役生活の輝きだけでなく、その後を生きるための軸となります。そしてもう一つの柱が選手と社会を結びつける仕組み。イーキャリアNEXTFIELDは、これほどまでに多くの企業がプロ野球で培われた経験に期待していることを知るきっかけにもなりました。掲げた目標に向かって切磋琢磨し、全カプレーに打ち込んだ選手にとっては社会に出ることは決してマイナスからのスタートではない。そのことを選手たちと分かち合いたいと思います。



一般社団法人日本バスケットボール選手会
監事
岡田 優介
(京都ハンナリーズ)

バスケットボール界でプロ化の流れが始まったのは、ここ10年くらいのことです。当時フレッシュマンとしてプロ契約をした選手が、ちょうどベテランと呼ばれる年代に差し掛かる時期ではないでしょうか。

企業チームに所属する選手であってもプロ契約や嘱託社員を選択することが多くなり、引退後の将来が保証されている選手は圧倒的に少なくなりました。

バスケットボール界は、今まさにセカンドキャリアという課題に向き合う必要があると感じています。

アスリートが現役中にセカンドキャリアをしっかりと考えることが当たり前の文化となるよう、私たち日本バスケットボール選手会が率先してその道筋を示していきます。

そのことが私たちの活動目的である「日本バスケットボール界の普及・発展」に結びつくものだと考えております。

Yahoo!トップのニュース最上段に掲載

🏠 ホームページに設定する

🌈 ヘルプ

オフィス版



Yahoo! BB



ヤフオク!



My Yahoo!



ツールバー



ショッピング



まっす

カテゴリー一覧
サイトの登録
無料ID活用

ウェブ 画像 動画 辞書 知恵袋 地図 リアルタイム 一覧

検索

▶ いまさら聞けない基礎知識ほか、総選挙特集

▶ ヤフオク!でアウトレット、展示品の家電を狙え

▶ 忘年会のお店探し、24時間その場で席を確約

ピックアップ

LOHACO

150万人感謝祭、150円セール
などを開催中

主なサービス

ショッピング

ヤフオク!

LOHACO

旅行、ホテル予約

ニュース

天気

スポーツ

ニュース

経済

エンタメ

スポーツ

その他

9時16分更新

球界引退で転職 100社が求人 **NEW!**

ジャスタウェイ 有馬で引退 **NEW!**

阪神に朗報届かず 補強絶望的

アギーレ氏 2月裁判所出頭も

退団意識? フォルラン 衝撃発言 **NEW!**

もう一花 王氏が松坂にエール

亀田大毅 10月に結婚していた

楽天、金子に「欠番」19用意

もっと見る 記事一覧



退団意識? フォルラン
母国取材...

12月5日9時14分配信
スポニチアネックス



パナソニックのノートパソコン **Panasonic**

レッツノート/タフブック

バッテリーパック無償交換・回収のお知らせ

対象製品 **S10 / N10 / SX / NX / H2**

2014年5月の社告時に、対象外と確認された方も、
再度ご確認くださいませようお願いします。

こんにちは、

[ログアウト]

ログイン履歴

登録情報

✉ **メール(新着82件)**

📅 2014年12月5日(金)

YAHOO! ニュース IDでもっと便利に新規取得
JAPAN ログイン

Yahoo! JAPAN ヘルプ

三陸のカニ祭り、開催中

キーワードを入力 ニュース 🔍 + ユーザーページ 購読一覧 ⚙️

トップ 速報 写真 映像 雑誌 個人 Buzz 意識調査 ランキング ニュースフィード

国内 | 国際 | 経済 | エンタメ | **スポーツ** | IT・科学 | ライフ | 地域 アーカイブ

スポーツ スポーツ総合 野球 サッカー モータースポーツ 競馬 ゴルフ 格闘技

引退選手のための転職サイトできた！選手会が運用、100社から求人

スポーツ報知 12月5日(金)7時6分配信

🐦 ツイート 357 📘 シェア 1,304

一般社団法人日本プロ野球選手会（東出輝裕理事長＝広島）は4日、大阪市内で理事会を開き、引退後の選手のセカンドキャリアを支援するため、ソフトバンクグループで転職応援サイトなどを運営する「SBヒューマンキャピタル株式会社」と提携、求人情報などを閲覧、活用できるインターネット専用サイト「イーキャリア NEXTFIELD」の運用を開始したと発表した。

このサービスは今季引退した選手から対象となり、専用サイトでいつでも求人情報を閲覧でき、気になる内容があれば、専用スタッフから就職までのサポートを受けることが可能。すでに100社からの求人があり、10人以上がサイトにアクセスしていると言う。

東出理事長は「球界全体で『帰りのことは心配するな』と言える仕組み作りは、若者が片道切符で飛び込める魅力的な場であるための条件と信じている」と、未来のプロ野球選手のためにも必要、と説いた。



日本経済新聞 4月14日 火曜日 English 中文

Web刊 速報 ビジネスリーダー マーケット マネー テクノロジー ライフ スポーツ 朝刊

検索結果一覧へ戻る

バスケット選手の再就職を支援 選手会、転職仲介会社と 求人情報提供や研修

2015/4/3付|日本経済新聞 夕刊|514文字 [有料会員限定]

小 中 大 保存 印刷 リプリント 共有

日本バスケットボール選手会が引退後の選手の再就職を後押しする事業を3月から始めた。転職サイト運営のSBヒューマンキャピタル(東京・港)と提携。選手に求人情報を提供し、同社の相談員が就職活動の助言もする。この10年でプロ選手が急増したことを受け、引退後のセカンドキャリアの問題が顕在化する前に手を打った。

ヒューマンキャピタルは企業の求人を現役選手や引退した選手に紹介。再就職のための研修も行う。選手や企業は無料でサービスを利用できる。同社は昨年からはプロ野球でも同じ事業を手掛けており、4人が一般企業に内定したという。

選手会には男子のナショナルリーグ(NBL)の約130人が所属する。NBLは13チーム中5つが実業団だが、選手会の調査によるとプロ契約の選手は全体の72%。契約・嘱託社員も加えると85%に達する。「引退後の生活に不安がある」という選手は68%という。

調整が続くNBLとTKBjリーグとの統合が実現すると、プロ選手が増える可能性がある。「バスケット界ではセカンドキャリアがこれから問題になる」と会長の岡田優介(広島)。「この取り組みを通じて各選手に引退後の人生への意識を高めてほしい」と期待している。

(谷口誠)

小 中 大 保存 印刷 リプリント 共有

意見をつなく、日本が変わる。 BLOGOS イーキャリア

新着記事 ビックアップ ランキング コメント 議論 ブログ 政治家 アンケート

トップ 政治 経済 ライフ ウェブ メディア

記事 キヤノンニュース 2015年03月26日 18:00

プロ野球引退「セカンドキャリア支援」その後 元横浜DeNA小林太志さん「スムーズに決まって良かった」

ツイート(14) いいね(130) コメント(10) フォロワー(14)

SB Human Capital

SBヒューマンキャピタル・工藤孝正さんと、鈴木真平さんと(左)

プロ野球界には、そろそろシーズン開幕の足音も聞こえてくる。現役選手たちが目を配っている中で、昨シーズンに戦力外通告などで引退を余儀なくされた選手たちの中には、新たな「セカンドキャリア」のスタートを切る人もいる。

ソフトバンクグループのSBヒューマンキャピタルは2014年12月から、引退したプロ野球選手のセカンドキャリアを支援する「イーキャリアNEXTFIELD」を始めている。約4か月がたった今、どのような結果が得られているのだろうか。同社取締役の工藤孝正さんと、プロジェクトリーダーの鈴木真平さんに聞いてみた。

「現役選手もより集中して野球に打ち込める」

「イーキャリアNEXTFIELD」のサポートで、一般企業の内定が決まった元選手の1人が、横浜DeNAベイスターズの投手だった小林太志さんだ。小林さんは2007年のドラフト1位で入団し、プロ生活7年、「コブソフト」の愛称で親しまれ、通算で13勝をあげた。

小林太志さん

しかし2014年10月に戦力外通告を受けた。立教大学出身で、同期生はすでに社会人としてバリバリ働いている。焦りもあったが「再チャレンジできる環境を」とイーキャリアNEXTFIELDのサポートを受け、3社から内定。3月から大手不動産系の企業で経営企画課の正社員として働くという。小林さんからはこんなコメントが寄せられている。

「引退後のキャリアについて、自分ではどうしていいかわからない状況でしたが、相談や企業の紹介などに対応いただき、希望条件の仕事に就くことができました。スムーズに決まった点や、今まで知らなかったような仕事、企業を知ることによって、自分の今後のキャリアの可能性を広げられたのが、本当に良かったです。また、このサポートのおかげで、選手は現役中により集中して野球に打ち込めるようになるのではないかと思います」

いいね(130) コメント(10) フォロワー(14) ツイート(14)